

**新総合計画基本構想素案・自治基本条例素案
タウンミーティング会場での主な発言と回答要旨
(新総合計画基本構想素案のみ)**

【目次】

安全で快適に暮らすまちづくり	1
コミュニティバスの導入	1
総合的自転車対策	1
幸せな暮らしを共に支えるまちづくり	2
要介護に至らない高齢者対策	2
高齢者	2
特別養護老人ホームの整備	2
1人暮らし高齢者の閉じこもり	3
精神障害者施策	3
ホームレス施策	3
人を育て心を育むまちづくり	4
市民館・図書館分館の整備	4
人材育成	4
スポーツセンターの整備	4

環境を守り自然と調和したまちづくり ----- 5

生ごみの堆肥化 ----- 5

ごみの減量化 ----- 5

活力にあふれ躍動するまちづくり ----- 6

臨海部と川崎駅周辺の活性化 ----- 6

臨海部再生 ----- 6

J R 横須賀線小杉新駅 ----- 6

川崎縦貫高速鉄道 ----- 7

新百合ヶ丘駅周辺の渋滞対策 ----- 7

個性と魅力が輝くまちづくり ----- 8

多摩川 ----- 8

川崎のイメージ ----- 8

参加と協働による市民自治のまちづくり ----- 9

新住民の自治活動 ----- 9

ボランティア ----- 9

タウンミーティングでの主な意見・提案

1 新総合計画について

(1) 会場での主な発言と回答要旨

意見提案要旨	回答要旨
安全で快適に暮らすまちづくり ・ 交通不便地域へのコミュニティバスの導入について。 【宮前区】【麻生区】	・ コミュニティバスの運行実験を行ったが、コストが高くなり、赤字となった。お客さんを乗せるための規制など難しい部分もある。地域で工夫し、行政が応援するという仕組みを考えていきたい。
・ 総合的自転車対策では、これからどのような対策が実施されるのか、新しい駐輪場の設置なども含めて教えてほしい。 【高津区】【多摩区】	・ 違法駐輪については、駐輪場を確保しつつ、公道からは自転車を撤去していくような施策を講じる必要がある。今後、駐輪場の設置とともに、自転車等放置禁止区域の指定を進めていく。
幸せな暮らしを共に支えるまちづくり ・ 要介護に至らない高齢者が増えている。交流ができる施設を。 【宮前区】	・ たとえば学校など、地域の使われていない資源を有効に使われるような仕組みを考えていきたい。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 今の川崎をつくってきた高齢者をもっと保障してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化が進む中、今までのままの仕組みやり方でやっていくと支出がどんどん増えていくので、どのようにしてサービスを持続可能なものに見直していくか工夫が必要である。
<p>【高津区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別養護老人ホームの具体的な建設計画と財政難のあり、新しい福祉をどの様に構築しようとしているのか。臨海部開発よりも福祉を重視していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別養護老人ホームは現在27ヶ所であり、さらに建設中が4ヶ所で、合計31となる予定であり、今後も様々な手法を考えて施策を進めていきたい。 <p>高齢化率が高くなる中で、元気のよいお年よりは互いに助け合うなど「共助」の仕組みを考えていく必要がある。介護よりも予防にウェイトを置くなど、福祉を取り巻く状況変化にあわせ、持続可能な社会を目指す必要がある。</p> <p>NPO等と連携すれば、更にきめ細かな対応ができる。市としてこうした団体を支援するほうが細かなサービスが提供できる。</p> <p>なお、臨海部の企業からの税収が大きく、それが福祉を支えている面もある。</p>
<p>【川崎区】【中原区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人暮らしの高齢者の閉じこもり対策について。 <p>【幸区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 引きこもり防止のため、社会参加できる仕組みが重要であり、訪問して健康状態をチェックするなどの支援も必要と考える。 <p>市役所中心でなく、地域で考え、地域単位の活動を増やしていく必要がある。</p> <p>今後、区役所を拠点としてこうした対応を考えられるような仕組みを作っていきたい。</p>

<ul style="list-style-type: none"> 精神障害者の施策について、すでに自分でいろいろやった上で支援してもらっているので、自助は福祉の問題ではなじまないのではないか。 <p>【幸区】【宮前区】【麻生区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 精神障害者の自立が大きなテーマであり、障害者が立ち上がろうという気持ちを、周りが支えていこうという気持ちを持つことが大事であると考える。
<ul style="list-style-type: none"> 自立に向けたホームレス施策についてどの程度進んでいるのか。 <p>【幸区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ホームレスの自立については、緊急援護方式から就労支援など、自立支援へと転換を進めており、ホームレス自立支援実施計画の策定や、就労支援センターの建設、また、公園のホームレス対策のための緊急避難施設も設置している。現在、支給している食料品現物支給事業の見直しも検討している。また、ホームレス自らが社会参加・貢献する施策の募集を行ったが、応募のあったものから、適切な事業から補助していきたい。
<p>人を育て心を育むまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民自らが課題解決を図るための拠点として市民館・図書館分館の整備が有効な方法であると考える。有馬図書館・分館の整備を進めてほしいし、そうした中で十分に市民意見を取り入れてほしい。 <p>【宮前区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域の拠点は大切である。有馬・野川地区の市民館・図書館分館については実現に向けて検討を進めていきたい。また、こうした中では十分に市民意見を反映するようしていきたい。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成、ひとづくりが今後重要になる。多摩区にはNPOを含めて、創業した企業、若い経営者などの営みが非常に活発であり、この地域で様々な活動への支援をどう講じていくかが重要である。多摩区の大学では人材育成、社会に通用する知性の育成を進めている。市の人材育成に対する考え方を聞きたい。 <p>【多摩区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団塊の世代がシニアの仲間入りをし、川崎都民といわれる東京を舞台に活躍してきた人が地域に戻ってくる。こうした方々の持つ能力を発揮していただいて地域全体でお互いに育て合う。また、お母さんや学生も参加できる場をつくって一緒になって今後の方向性を位置付け、将来の発展につなげていくことが必要である。 <p>大学の先生にもご協力いただいて、みんなで作っていくしくみを考えていきたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多摩区にもスポーツセンターを早急につくってほしい。 <p>【多摩区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツセンターがないのは多摩区だけであり、今回の実行計画の中で実現に向けて検討を進めていきたい。
<p>環境を守り自然と調和したまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミ全体の3分の1は生ゴミであり、堆肥化に向けた取組を進めるべきである。 <p>【多摩区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生ゴミの堆肥化などのリサイクルは進めたい。企業では一部取り組んでいるが、団地単位などではあまり取り組まれていない状態。具体的な成功事例を作って、堆肥化を進め、市内農家だけでなく、他都市とも連携しながら、利用を促進し、拡大していきたい。これによって、結果としてゴミ量も減ると考えている。

<ul style="list-style-type: none"> ごみの減量化について、収集日を週3日に減らし、その他プラスチックの分別収集を進めるべきである。 また、ごみを減量化していくので、焼却場の数も減らしていくべきである。 <p>【中原区】【麻生区】【高津区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 他都市の状況を見ると、週2~3日の収集が一般的になっている。本市としても週3日収集を検討していきたい。 その他プラスチックの分別収集については、集めた後の処理の問題などをクリアしながら努力していきたい。 また、ごみの減量化を進めれば、将来的には、焼却場を現在の4場から3場にすることは可能であると思う。ただし、施設の補修など現実的な対応を考えながらやっていきたい。
<p>活力にあふれ躍動するまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 神奈川口構想、アジア起業家村、ゼロエミッション、THINKなど臨海部は重要であり、さらなる活性化を促してほしい。川崎駅周辺はミュージア、チネなどで川崎の顔となりつつあるが、東芝跡地も含めて、人々の回遊性を高め、川崎の魅力を向上させてほしい。 <p>【川崎区】【幸区】【多摩区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 臨海部の活性化は税源培養という視点で重要であると考えている。臨海部に限定して、支援措置を講じるのがいいのかどうか。助成措置で立地誘導して効き目があるかどうか。むしろ、南武線沿線にある200ほどの研究開発機関のネットワークを構築するとか、アジアの活力を誘致するとか、環境や福祉など新しい産業を方向付けていくことが必要と考える。 川崎駅周辺の整備については、ミュージア川崎シンフォニーホールとの連携とか、地域全体としての開発のあり方について事業者と相談をしながら進めている。今後、新しい魅力づくりが進むと考えている。

<ul style="list-style-type: none"> 臨海部の再生に際して、どのような取組を進めようとしているのか。 <p>【川崎区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 臨海部の再生については臨海部全体のビジョンが必要。羽田空港の国際化に対応する新しい動きに合わせて、南渡田のTHINKやいすゞ自動車跡地再開発など核として、臨海部の発展に努力していきたい。
<ul style="list-style-type: none"> 横須賀線の新駅の設置は武蔵小杉のまちづくりに重要で、実現して欲しい。 <p>【中原区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地元から要望の出ている横須賀線の新駅設置については、JRに積極的に働きかけながら、新たなまちづくりを支援していきたい。
<ul style="list-style-type: none"> 川崎縦貫高速鉄道について全線開通を要望する。 <p>【幸区】【中原区】【高津区】【宮前区】 【麻生区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今すぐの着工は難しい。来年度は事業再評価があり、その時点で財政的にやっつけられるかどうかを含めて総合的に判断しなければならない。今の時点では、必要性・重要性は認識しているが、国の三位一体改革の状況もみながら判断しなければならない。
<ul style="list-style-type: none"> 新百合ヶ丘駅周辺において発生している週末の慢性的な渋滞への対策と尻手黒川道路の延伸予定について。 <p>【麻生区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 尻手黒川線の延伸は最優先の課題であり、平成20年度の開通を目指している。また、世田谷町田線の拡幅事業を進めることが重要と考えており、事業が終了すればかなり渋滞が解消されると考えている。

<p>個性と魅力が輝くまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 多摩川を個性と魅力が輝くまちづくりに位置づけるとのことだが、景観だけでなく、総合学習も位置付けて欲しい。多摩川については国土交通省の管轄であるが、しっかりと対応をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 多摩川は国土交通省所管であるが、川崎を貫く川崎市民の大きな財産であり、これを総合計画に位置づけていきたい。また、教育などとの関連も踏まえ、重点戦略プランの中で位置づけるように努力していきたい。
<p>【多摩区】</p> <ul style="list-style-type: none"> 川崎はグレーというイメージが強く、公害というイメージを持ち続けている。川崎のイメージの改善策としてはどのようなものが考えられるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 川崎のいいところを宣伝していきたい。また、北部の人は東京へ行ってしまいう状況にあるが、少しずつ変わってきている、若い人も多くいる。川崎は三つのシネコンがあり、映画のまちでもある。また、川崎には、ミュージアだけでなく、ヤマハ音楽院、洗足学園、昭和音大などがあり、さらに、アマチュアのオーケストラやバンドも活発に活動しており、音楽のまちでもある。川崎のイメージはグレーというものではなく、すばらしいまちだと皆さんも、是非、よそで宣伝してほしい。
<p>【多摩区】</p>	

<p>参加と協働による市民自治のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> 最近、住民となった、いわゆる新住民の積極的な自治への参加を促すとともに活動しやすい環境整備を進めてほしい。 <p>【高津区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加を促すために、例えば、区役所の機能を強化して、子育て支援関係の窓口を1本化するなど、いろいろな改革を考えている。こうした過程の中でみんなが協力・参画して、子育てをみんなで力を合わせてやっていくとか、徐々に皆さんが参画しやすいようにして、理解をいただくように努力したい。
<ul style="list-style-type: none"> 各区に福祉ボランティア窓口の設置を。 <p>【幸区】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 区行政改革では、区役所を市民活動の拠点と位置づけるのが大きなねらいであり、区役所そのものがボランティア活動の拠点となる。地域には様々な人材があり、互いに助け合う仕組みを一緒につくっていきたい。